

令和7年度「宇宿貝塚史跡公園リニューアルによるSDGs加速化事業」サウンディング型市場調査結果

参加者	島内事業者（2社）
対話日時	2024/11/27
調査事項	調査結果
①施設の特色や立地を考慮し、以下のポイントを踏まえた提案可能性について （１）SDGの推進に向けた提案 （２）省エネルギー化への配慮 （３）ライフサイクルコスト低減に向けた提案 （４）再生可能エネルギー導入の提案 （５）ユニバーサルデザインへの対応	・提案可能。 ・公表後の事前相談で確認しながら技術提案を行う。
②本事業は、民間提案制度により受託者の選定を予定している。そこで、以下に理解いただけるか。 （１）仕様書がなく、事業者の自由な提案を求め、その提案内容で審査する。 （２）優先交渉権者決定後、契約締結には補助金の採択、予算の成立を条件とする。 （３）優先交渉権者決定後、契約までの間に提案内容を基に詳細協議を行い、官民連携により事業内容を構築する。	・理解した。
③本事業が令和8年3月までに完了する見込みについて	・スケジュール通り契約ができるのであれば可能である。 ・それより早く契約できるのなら確実性が高まる。 ・屋根及び壁の全面改修だけでなく内部の手すり設置やほか項目も事業内容に含まれるため、見積り次第では取捨選択をする必要があると思われる。
④本事業への参入可能性について	・可能性あり。
⑤その他	・サイン計画はサインの内容までか。 ⇒中身まで提案いただきたい。 ・業務内容に記載のない、内部の提案はできるのか。 ⇒事業費上限内であれば提案いただきたい。募集の際は分かるようにする。 ・業務の内容はどこまで制限をかけるのか。 ⇒事業者の提案に大きな制限をかけるようなことが無いようにしたい。 - 柔軟な提案ができるように配慮する。 ・官民連携して事業内容を構築していく奄美市初の実践になる。